



# THEY'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日 3041-1, UCHINO, OSHINO-MURA,  
MINAMITSURU-GUN, YAMANASHI-KEN,  
チャーターナイト 2003年5月10日 PHONE 0555-84-4233

## 2018年 富士五湖クラブ 3月プリテン 第160号

国際会長：Henry Grindheim (ノルウェー)

「ともに、光の中を歩もう」

アジア太平洋会長：Tung Ming Hsiao (台湾)

「ワイズ運動を尊重しよう」

東日本区理事：栗本治郎 (熱海)

「広げようワイズの仲間」

あずさ部長：大野貞次(東京西)

「継続は力なり・一歩でも前に・そしてあがこう」

富士五湖クラブ会長：原 淑子

『広げよう 富士五湖の輪』

会長	原 淑子
副会長	後藤明久
副会長	望月 勉
書記	後藤昭子
会計	武藤五子
会計	望月喜代子
直前会長	原 俊彦

### 3月第1例会

2018年3月9日(金)

於：原会長別荘

- 1、開会点鐘
- 2、ワイズソング&ワイズの信条
- 3、会長あいさつ
- 4、ゲストビジター紹介
- 5、卓話 露木総主事
- 7、ハッピーバースデー&アニバーサリー
- 8、閉会点鐘

### 今月のハッピーバースデーとアニバーサリー

メン 原 俊彦さん(3月21日)  
メネット 武藤敏彦さん(3月24日)

### 今月のアニバーサリー

- ☆ 三浦洋美&正夫夫妻 (3月17日)
  - ☆ 望月 勉&喜代子夫妻 (3月28日)
- おめでとうございます!

### DBC 締結式

### 2月のデータ

会員数	11名
例会出席	11名
コメント	1名
例会出席率	100%
ニコニコBOX	0円
	0円
累計	0円



## DBC 締結式 in 京都

参加者；富士五湖クラブ会員全員。原 2、望月 2、後藤 2、小池、三浦、武藤、茅野、須藤  
宿泊場所；京都ハートンホテル

2018年2月3日～5日（土～日）

望月 2、後藤 2 は喜代子号で、武藤、三浦は三浦号で、それと小池号の 3 台が新幹線新富士駅へ向かいました。茅野さんは筑波エクスプレス経由で東京駅より、原さんちと共に新幹線乗車、須藤さんは伊豆急経由で熱海駅から新幹線乗車、全員が新幹線新富士駅で合流。修学旅行のような楽しい京都旅行の始まりです。

新幹線では、恒例のビール・ワインなどの飲み物に、皆が持参したお菓子などをつまみながら、駅弁を食べ、わいわいがやがやと楽しい出会いに感謝しながら、一路京都へ向かいました。

京都に到着して、電車異動で、すぐ宿のハートンホテルに向かいました。宿では、京都洛中クラブの竹内ワイズが待っていてくれました。荷物を預けて、早速 DBC 式典会場の ANA クラウンプラザホテルに歩いて行き、京都洛中クラブの面々と出会い、すぐに式典プログラムの打合せと、ファンด์商品の販売準備を行い、全員でリハーサルにも臨みました。きっちりしたプログラム設定と運営は素晴らしく、甲府クラブのようなきっちりさを感じました。富士五湖クラブの自由な楽しむ心が加われば、最高のコンビになれる予感がしました。

定刻の午後 4 時から 1 部式典が、京都の大本ワイズと富士五湖の後藤 acco さんの二人が司会進行で始まりました。大野会長・原淑子会長そろって開会点鐘で行ない、藤尾主事の開会祈祷、ワイズソング斉唱、来賓者の紹介、大野会長の歓迎の挨拶があり、DBC 締結式になりました。

〈DBC 締結式〉

立会；東日本区栗本理事、進藤交流主任、西日本区大野理事、金澤交流主任

両クラブの会員が全員登壇し、見守る中、大野会長、原会長、東西日本区理事が着座、金澤主任より DBC への経過を説明の後、DBC 締結の署名を行ない、ミニバナーの交換を行いました。

祝辞では、京都 YMCA 加藤総主事、東西日本区理事の 3 名より、富士五湖クラブの面々の名前を折りませながら、お祝いの言葉を頂きました。



贈呈式；京都洛中クラブより京都 YMCA へ。富士五湖クラブより栗本理事へ東日本大震災復興のため、大野理事に九州北部豪雨災害復興のためにそれぞれ 25000 円寄贈しました。原俊彦ワイズより、富士五湖クラブファンด์の説明と物販に案内もしました。

〈介助犬デモンストレーション〉竹山前会長の主導で、新規 CS 介助犬協会の紹介とアピールを兼ねたデモンストレーションがありました。高柳友子さんの解説で、磯貝歩美さんと介助犬シンシアの実演が見られました。15000 人必要な人に対して 68 頭しかいない現状。介助犬は人にも興味があるので、声かけなどをすると、介助の失敗につながるので『見て見ぬふり』をすることを学びました。

YMCA の歌を斉唱して、大野会長・原会長の閉会点鐘で 1 部終了しました。

〈2 部懇親会〉京都洛中の山内ワイズと富士五湖の三浦ワイズの司会で進行しました。祝電披露があり、富士五湖クラブには、一度 DBC 相手先だった今は無き大津クラブの林・久保田・岡田・辻本さん連名で祝電と、さらに出席もして頂きました。気にしてもらっていたようで良かったです。

竹園京都部長の乾杯で懇親会がスタートしました。おいしい料理と美味しいドリンクを堪能しました。京都洛中との IBC 先である台湾大橋クラブの紹介、元メンバーの紹介などもありました。その後、洛中クラブのたんかんファンด์の紹介がありました。じゃがいもファンด์もしており、500 ケースもの販売をしているとのこと、さすが京都という勢いを感じました。

富士五湖クラブの紹介ビデオを放映して、さらに『燃えろよワイズ』を後藤ワイズ音頭で、皆で松明を振りながら、合唱して大いに盛り上げました。



司会者より、出席クラブ紹介、アピールタイムがあり、西村実行委員長よりの閉会あいさつで終了！

会場入り口で見送りして、DBC 懇親会が終了となりました。

〈京都洛中の二日目〉早朝より、大野ワイズ、平位ワイズ、荒木ワイズの運転する車で伏見稲荷大社に送ってもらい、ゆっくり見学しました。次に、武藤さん希望の清水寺見学と散策を行いました。懐かしの修学旅行をした気分でした。

大野ワイズ、室田ワイズのお迎えで、錦市場見学をした後、IBC 交流のための懇親会に参加しました。IBC 相手の台湾大橋クラブとの交流会は、イタリアンレストランで行なわれ、言葉の壁がありながらも、なんとか交流をしました。その後は、錦市場でカキ料理とおいしい日本酒で乾杯！岡西ワイズと合流して、珍しいパフェレストランに行きました。びっくり巨大パフェはおいしかったです。

〈京都三日目〉電車に乗り、望月さん希望の広隆寺の弥勒菩薩、千手観音などを見学しました。嵐山渡月橋にも回り、京都料理を堪能しながら、京都を満喫しました。

小池さん、三浦さんは二日目で帰りましたが、残り 9 人は、新幹線に乗り、来た時と逆のパターンで、新富士駅で望月 2、後藤 2 は下車し、一路富士五湖へ帰宅しました。須藤さんは熱海から伊豆高原へ、原さんは東京駅から自宅へ、茅野さんは東京駅から筑波へ、それぞれ無事に帰りつきました。

どうもお疲れ様でした。今後の DBC 交流を発展させていければ嬉しい限りです

## 〈ニコニコDBC締結〉

須藤 繁

京都洛中クラブの方々の数々の暖かいおもてなしをいただいて、今後富士五湖クラブも良い刺激を受けられるのではないかと大いに期待しています。ただ、当クラブも活動の創意工夫という点では、洛中クラブへいささかの貢献ができるのではないかと、ひそかに(?) 自負しています。それにしても、暖地生活者としては、京都での真冬の交流はなかなか厳しいものがありました。

原 淑子

富士五湖クラブ全員の参加で、DBC 締結式と周年記念合同例会を大盛会のうちに終える事が出来、とても良かったです。京都洛中クラブさんの綿密な準備と富士五湖クラブの元気パワーで会場は多いに盛り上がり、幾人もの方から、心に残る会でした、とのメッセージを頂きました。

これからの DBC 交流が楽しみです。翌日からの京都観光も良かったです。特に広隆寺の「弥勒菩薩」は、50 年振りの 3 回目。1 回目は、多分小学生か、中学生で初めて見ました。その美しい姿と微笑みが、今でも鮮明に残っています。

望月喜代子

2月3日～5日に、京都洛中クラブとのDBC締結のため、富士五湖クラブは11名全員新富士で合流して、いざ京都に向かいました。京都駅では会長の大野さんが、駅のホームに迎えに来ていただき、宿泊のホテルには竹内さんが待っていてくれました。祝会の会場では原さんが用意してくれたファンドの品物を、富士五湖クラブ全員で販売。70%程度が売れました。締結式も無事終了。2日目は大野会長が一日京都を案内して下さい、洛中クラブの心のこもったおもてなしに感動しました。3日目は、結婚してから何度も主人が行きたい行きたいと言っていた広隆寺に行く事が出来ました。心に残る3日間でした。

原 俊彦

今回の京都洛中クラブとのご縁は、大野ワイズから「DBCを前提としたお付き合いをしませんか？」・・・と言うたった一通のメールから始まりましたが、皆さんの賛同を得て楽しい3日間の京都への旅が出来た事・・・何より嬉しい事でした。

望月勉

50年越しの恋人に会って

2月5日京都旅行3日目、京都駅のコインロッカーに荷物を入れ、タクシー2台でうずまさ（太秦）にある広隆寺に行きました。603年に仏像を安置したのが起源という、三条通に面している南大門。そして、講堂 薬師堂を見学後、ついに50年間夢にまで見てきた霊宝殿に入場。正面にひと際目立つ日本の国宝第一号に指定された、弥勒菩薩半跏思惟像が軽く右手を頬に当て瞑想する姿がありました。50年前、切手少年になって2、3年。国宝シリーズ第一集、飛鳥時代の国宝で発行された弥勒菩薩の切手を見て、小学校5年生だった私は、そのあまりの美しさに一目惚れ。この世界にこんな美しい姿があるのかと、この仏像は一体どこにあるのかと思いました。その後京都には歴史が好きなお事もあり、何度も行く機会があったにも関わらず、それから50年の年月が過ぎていきました。今回富士五湖クラブ15周年DBC締結式の後、クラブ皆様の協力もあり、ついに初恋の弥勒菩薩像に出会う事が出来ました。その感激は想像以上のものでした。今から1400年も前、朝鮮半島から海を渡ってきた赤松材の仏像に、私はいつまでも感動の余韻に浸っていました。

三浦洋美

富士五湖ワイズメンバーとして、自クラブの例会活動に参加できるくらいで、他クラブの大会、部会にはほとんど参加できない状況の私です。今回はDBC締結という事もあり、家族の協力も得て京都まで頑張って行けたこと良かったと思っています。クラブの一員としてあまり力になっていない私が第2部の司会をすることになり、人前で何かすることにおいては平気な私ですが正直心苦しい思いもありました。しかし、京都洛中の山内様のサポートを受け無事に勤めることができましたこと嬉しく思っています。2日目からの洛中の方々の手厚いお心遣い感謝しております。こちらに来られた時には倍返しで「お・も・て・な・し」

武藤五子

京都洛中とのDBCの締結式に参加するため、念願かない富士五湖の皆さんと京都に行く事ができました。素敵な締結式と京都のワイズの皆さんの気づかいで京都を満喫する事ができ、

色々な方々と出会え楽しい時間を過ごす事ができました。

ありがとうございました。

またの機会を楽しみにしたいと思います。



茅野信雄

富士五湖クラブ全員で締結式に参加できたことは、非常に記念すべき事です。今後のDBC活動が楽しみです。

後藤昭子

楽しみにしていたDBC京都旅行

メンバー全員で行くことができたこと何よりうれしかったです。京都が大好きで京都には中学校の修学旅行に高校の修学旅行に職場の親睦旅行に、新婚旅行、婦人会の旅行、家族旅行にアジア大会にと何度も足を運んでいます。そんな京都にあるクラブの皆さまとDBC締結し、これからずっと交流が持てることとても楽しみでなりません。どうぞよろしくおねがいします！

## 武蔵野多摩クラブ例会

望月喜代子

2月14日（水）、国立市東京YMCA西東京コミュニティセンターでの、武蔵野多摩クラブ例会に参加しました。19:00開会との事で、時間の余裕を見て16:30に吉田を出発しました。中央高速は渋滞もなく、途中で30分のコーヒータイトム。18:30に会場到着。1000円の例会費で美味しいお弁当が出ました。今日の目的の1つ、高次脳機能障害研究所所長「関啓子」さんの講演は、本人が脳卒中になった事で、話の内容はとても現実味があり 1、脳卒中入間 2、私の脳梗塞 と、2部に分けての話はとても参考になりました。特に本人が脳卒中になり、それからのリハビリの流れは話に深く引き込まれました。関さんは脳卒中になってから、1

0ヶ月後には復職したとの事。その間のリハビリは初めて聞く事ばかりでした。日本には脳卒中の患者が117万人もいるとの事。そして寝たきりの原因第1位、全体の3割が脳卒中が原因との事でした。いつでも誰でもなる可能性がある病気です。ためになる講演でした。終了後、近くの居酒屋で懇親会。武蔵野多摩クラブの初めて会う会員と話が出来ました。富士五湖クラブからは望月2名、原淑子さんの3名が参加。帰宅は11時50分でした。

## 2018年2月第2例会

日時；2018年2月23日(金)午後8時～9時45分

場所；富士吉田市ふれあいセンター

参加者；原2、望月2、後藤2、武藤+マキちゃん、三浦。

原会長より、評議会お疲れ様でした。あずさ部よりCS助成金70,000円頂きました。第3回評議会と15周年記念祝会もありますので、よろしくと挨拶され、議事に入った。

〈2/3(土)DBC締結式〉全員参加で充実した楽しい旅行となった。ブリテンへの各自の寄稿を見て下さい。集めた共益費の残高はファンドへ繰入れとする。

〈あずさ部評議会と15周年記念例会〉

9:30 会員集合

10:30 受付開始

11:00～13:00 評議会(お茶・菓子、20ペット+紙コップ)

13:15 記念写真

13:30～16:00 記念祝会

再試食会をする>3/31 or 4/7 昼で設定する(望月確認)映像を映す実験をする。

当日のアトラクション>ゲーム；三浦

15周年記念祝会のパンフ案内を東日本区メーリングリストに流す。東日本区ドットコムに流す

内容；ビデオ放映と松明ふって燃えろワイズの歌を会場全体で合唱する。(後藤)

歌う時に映像に燃えろワイズを表示する。

〈3/9(金)3月第1例会〉露木総主事の卓話；YMCA新会館と事業方向性について。

原別荘を利用する、食事を原さんが出してくれる。来れる人は7時から、8時から卓話予定。

〈EMCパンフ〉富士五湖クラブの活動を中心に作成する。富士山例会、区大会、例会、

フライングディスク大会、DBC京都旅行の写真などを入れて作成する。

ワイズのバックボーンとしてのYMCA青少年育成団体、キリスト教の意義は必要だが、パンフには表記の仕方を考慮する。

第8回フライングディスク大会の参加者へEMCパンフを作成して父兄や協力者へ配る。

〈東日本区大会〉沼津。参加者；原2、望月2、後藤2、三浦>まとめて申し込む(acco)

沼津ココチホテル@6500 ツイン4部屋予約済み。

〈西日本区大会〉神戸。JR東海ツアーズ申込み済み。望月2、後藤2>新富士～。

原2>東京駅～。ポートピアホテル利用。

定刻になりましたので、例会は終了。時間の許す方は、恒例のサイズで懇親を深めました。

## 《山梨YMCAだより》

露木淳司

YMCA LOVE の意味するもの

「信仰と、希望と、愛、この三つはいつまでも残る。その中で最も大いなるものは、愛である。」2018年度の山梨YMCA基本聖句です。今年のテーマはイエス様が示した愛、すなわちLOVEです。自分を愛するように隣人を愛せよ。神は愛なり。聖書は様々な愛のかたちを教えてください。

さて、このLOVEを構成する四つの文字には、YMCAのなすべき行動を規定するキーワードの頭文字が隠されています。LはLife support。これは0歳から100歳までのすべての世代の人の生活や健康を支える活動を意味します。山梨YMCAではつぼみぐる～ぶやぶどうの木、きらきら教室などが代表的な活動と言えます。OはOutreach。地域に根ざして世界を見つめるYMCAならではの活動です。これは困難な環境にある子どもやお年寄り、外国籍市民など、海外も含めて様々な課題に直面している方々の居る地域に赴いて、YMCA運動の灯をともして行きます。この分野については新たに力を入れていく必要を感じています。VはVolunteerです。

この方々の力が YMCA を支える原動力になります。学童保育、障害児支援、要介護高齢者をスタッフとして日常的に支えてくれる人々、キャンプやスキーなどで応援してくれる学生の皆さん、チャリティーイベントで活躍してくれるワイズメンの皆さん。災害時にも大活躍してくれます。そして E は、Education です。YMCA の逆三角形が示す、知育(mind)、徳育(spirit)、体育(body)のバランスの取れた人格形成に寄与する教育活動です。

Life support、Outreach、Volunteer、Education・・・。YMCA はこの 4 つの行動指針のもとにすべての事業活動を構成しています。今までの山梨 YMCA の活動内容は必ずしもこれらを網羅するものではありませんでした。2 年後に予定されている新しい会館が与えられた暁には、事業規模を拡大して、YMCA LOVE を成就することを目標にさらなる努力をしていきたいです。

## 「あれや これや」

### <世田谷美術館で初の展示会を開催>

今から丁度4年前、34年間続けて来た事業の全てを息子にバトンタッチし、30名近くになった

社員の責任から無事解放され晴れて自由の身となりました。

リタイアして直ぐ恵比寿の自宅を砧に移し、34年前のスタート時と同じ3坪程の小さな開発室を作り「未知の世界」に向かってチャレンジを始めました。

開発室を作って丸3年、これ迄誰も実現出来なかった「モノ作り」の実現に向かって昼となく

夜となく何かに取り憑かれたように手探りの試作を続けて来ました。・・・そして昨年、目指して来た「新しい技術の開発とモノ作り」に確かな形と手応えを感じる事が出来たのです。

本当にあっという間の3年間でしたが、「こんなモノが有ったら良いなー、面白いだろうなー」と言う一途な思いが素人の自分に「大きな夢」を実現させてくれたのだと思っています。

ただ、3年間もの長きに亘って開発して来たこの新しい技術も、残念ながら未だ世の中の洗礼を受けて居ない「ただの独り善がりの技術」に過ぎません。

そこで何時かは公の場に出展して「この技術がホンモノなのか否か?」・・・

本当の評価を得たいと考えて居た所、この度縁あって世田谷美術館で初の展示会を開催する事になりました。

展示会の開催は、4月17日(火)～22日(日)の一週間で、時間は10:00～18:00(但し、最終日は16:00の終了)の予定で、入場は無料です。今、この展示会に向けた作品の制作に毎日テンヤワロンヤといったところですが、これ迄誰

原 俊彦

も実現出来なかった珍しい印刷(展示物)に果たしてどんな反応があるのか・・・

今から本当に楽しみで、時間が経つのを忘れ作品作りに取り組んでいる今日この頃です。



#### これからの予定

- 3/3～4 次期会長・部役員研修会
- 3/9(金) 3月第1例会 露木総主事卓話
- 3/23(金) 3月第2例会
- 4/6(金) 4月第1例会
- 4/27(金) 4月第2例会
- 4/28(土) 第8回フライングディスク大会
- 5/4(金) 5月第1例会
- 5/12(土) 第3回あずさ部評議会